

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	平成28年度 第1回 所沢市環境審議会
開 催 日 時	平成28年6月2日(木) 15:30~17:00
開 催 場 所	市庁舎 高層棟5階 502会議室
出席者の氏名	田中充、天野正博、足立圭子、上田マリノ 松山謙一、北田律子、永島裕久
欠席者の氏名	毛利吉成、秋元智子
説明者の職・氏名	
議 題	1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事 (1) 中間答申の報告について (2) 市民に求められる環境配慮行動について (3) その他 4 閉 会
会 議 資 料	・ 次第 ・ 資料1 中間答申書(写) ・ 資料2 市民に求められる環境配慮行動(案) ・ 資料3 今後のスケジュールについて ・ 参考資料 他市における環境配慮行動指針等 (あきる野市、富士市、伊勢原市)
担 当 部 課 名	環境クリーン部 部 長 越阪部 孝夫 次 長 大澤 稔 環境政策課 課 長 大館 真哉 主 幹 安藤 善雄 主 査 矢沢 信男 主 事 溝越 弘倫 環境クリーン部環境政策課 電話 04-2998-9133

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
安藤主幹	開会・あいさつ
会 長	あいさつ
安藤主幹	出席者が全委員の過半数に達しているため、審議会規定により会議の成立を確認。 傍聴者はなし。
事務局	＜資料1に基づいて中間答申の報告及び今年度の審議内容について事務局より説明＞
会 長	答申書の6ページに今年度の取組みの基本的な方向性について整理をしている。ここに記載のあるように、今年度については、市民の環境配慮行動の指針の策定及び配慮行動を促すうえでの市の施策のあり方について、検討してはどうかということである。 ここまでの整理について、ご意見やご質問はあるか。 ご意見等が無ければ、続いて資料2について事務局より説明を。こちらについては、市民に求められる配慮行動の例を、皆様のこれまでのご発言を踏まえ整理したものになる。
事務局	＜資料2 市民に求められる環境配慮行動（案）及び参考資料について事務局より説明＞
会 長	資料2は、これまで出たご意見や環境基本計画に掲げている項目を、「移動」、「エネルギーの利用」、「情報収集」、「みどりの保全」、「ごみの減量」の5つの分野で整理をしている。 方向性や具体的な項目の内容、表現方法、市の支援の在り方を中心に皆様にご議論いただきたい。 こういった行動指針は埼玉県では策定しているのか。
委 員	定めてはいないが、似たようなものとして、「エコライフデー」というものはある。これは環境に配慮した生活を意識してもらうため、各配慮行動による二酸化炭素の削減量をチェックしていくという取組みで、年に2回実施しており、学校に配布して、こどもたちにも取り組んでもらっている。

<p>大館課長</p>	<p>所沢市において、今までこのような行動指針は全くなかったのか。</p> <p>「エコライフデー」や「エコファミリー大賞」のような個々の節電対策の事業は実施している。しかし、市民の方に求める行動指針のようなものは整理をしておらず、各事業別に見直しを行ってきたのが実状。ここで、有用な項目を選んでいただいて、市としてアピールしていきたい。</p> <p>参考資料のように整理の仕方は様々だが、ある程度数を絞って、生活の場面ごとに推奨される配慮行動指針の策定を考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>どこも同じような内容。すでにあるものと似たような内容では市民には響かない。「所沢らしさ」の視点が重要ではないか。所沢の特徴を踏まえた項目を考えてほしい。「みどり」の分野は所沢らしいのではないか。</p>
<p>会長</p>	<p>環境基本計画には、市民や事業者の取組み方針の掲載がある。しかし、市民向けに取りまとめたものはないので、市民にアピールするような項目立てをしてはどうかというのが事務局の考えであるように思う。また、ただいまのご意見にもあったように、地域性を生かした項目もあると良い。</p>
<p>委員</p>	<p>自治体ごとに弱点がある。所沢であれば、家庭の電力消費量が多い。他の市町村に比べてどこが所沢の弱点かを整理することで、市民の方に対する訴えかけがあるのではないか。</p> <p>調査によると、1つの意識が他へつながる。例えば、電力に気を付けている人は、公共交通機関を利用するようになっている。広がりを持たせる意味では、所沢の市民が意識をしていないところがわかるとアピールしやすくなる。</p> <p>「地球温暖化対策計画」において、家庭部門からの温室効果ガス排出量を4割削減する理由としては、家庭からの排出量が増えており、下がる傾向がないためである。本来であれば高齢化社会になっていることから、下がるはずであるが、高齢者自身が電気のある生活になれてしまっているため減少しない。パリ協定に基づく目標数値の5年ごとの見直しにより、家庭での電力使用量を減らすことは自治体の役割になる可能性がある。</p>

<p>会 長</p>	<p>ただいまのご意見は、主に2つ。1点目は、1つの項目に取り組む市民が増えれば、他へ少しずつ波及していくというもの。2点目は、市民がどのようなところへ関心を持っているのか、あるいは関心が薄いところはどこか、などの所沢の強みや弱点を踏まえながら項目立てを考えてはどうかといったご意見。</p> <p>また、パリ協定等を検討してみると、基礎自治体の役割は市民生活におけるエネルギー対策になってくる。ここに焦点を当てることは有効なのではないか。</p>
<p>委 員</p>	<p>電力を消費すればするほど便利にはなるが、地球の資源は限られているので、子どもたちに渡す分がなくなってしまう。</p> <p>買い物も、郊外型のスーパーに行くのには、自動車を使うことになる。歩ける範囲にお店があれば、エネルギーを消費せずに済むのだから、マチをもう少し小さく設計できないか。</p>
<p>委 員</p>	<p>各配慮行動が家計の節約につながるのわかる。しかし、一人ひとりの行動が、地球温暖化防止につながるのかというギャップがある。配慮行動が温暖化防止に役立つという意識を育むことで、指針が有効なものになるのではないか。</p> <p>何が地球温暖化の原因となっており、どう行動すれば抑制されるのか理解するのが根本的な問題だと思う。</p>
<p>委 員</p>	<p>自分たちの行動と温暖化対策がつながっているとリアルには感じられていない。配慮行動と効果が表れるのには時間的なギャップがあり、これはなかなか埋まらない。地球温暖化のメカニズムを分かりやすく伝える必要もあるが、「公共交通機関の利用者数を1位にしましょう」のように、身近なこととして示した方が分かりやすいのではないか。</p>
<p>委 員</p>	<p>この指針を市民が見たときに、実際に行動するのは疑問。</p> <p>また、主婦寄りの目線が多い気がする。実際の行動につなげるには、キャッチーな方法が必要ではないか。驚きのエコアクションのようなものもあっても良いのでは。</p>
<p>委 員</p>	<p>家庭の中の話に特化しているような気がする。</p> <p>「みどり」や「ごみ」の分野はエネルギーとして影響が大きい。「ごみの減量によって税金をどのくらい節約できる。」というようなものもあっても良いと思う。</p>

<p>会 長</p>	<p>委員からあったように、配慮行動と地球環境は距離があり、結びつきづらい。身近な目標や、分かりやすいスローガンで行動を促した方が取り組みやすいのではないかな。</p> <p>事務局としては何かあるかな。</p>
<p>大館課長</p>	<p>委員からのご指摘のように、今までの延長なので目新しさはなく、皆さんに訴えかけることが少ない。今までのご意見の中で、市の独自性や面白味のある方法はどうかというものがあって、参考にしつつ、再度整理する必要があるようかと思う。</p> <p>また、市の支援策のあり方についてもみなさんにご議論いただきたい。</p> <p>「みどり」や「ごみ」の分野については、昨年度のご議論のなかにもあったが、温暖化に係る内容であればご検討いただきたい。</p> <p>今回は、環境配慮行動を網羅的にみなさんにご提示し、この中から絞り込む、もしくは足りないものを補完していただければと思う。</p>
<p>委 員</p>	<p>所沢の良い部分をより伸ばすような指針も必要ではないかな。</p> <p>省エネ＝エコではない。</p> <p>また、こどもたちは学校で、温暖化やごみの問題に授業で取り組んでいるが、大人は受けていない。知識のない大人がこどもを指導することはできないので、ターゲットは大人だと思う。</p>
<p>会 長</p>	<p>事務局の考えとしては、目標の設定を工夫してみること、あるいは具体的な数値の出し方を工夫することが行動を後押しするのではないかな。また、本日の参考資料では市の支援策が明示されていないが、所沢市はどのような支援をしているのかを周知して、利用してもらいたい。といったものだと思う。</p> <p>委員からは、ターゲットについてのご意見がいくつかでた。1点目は、所沢の良い点・悪い点や、進んでいる意識・遅れている意識を洗い出してはどうかというもの。2点目は主婦寄りのものが多いため、もっと一般化してはどうかというもの。3点目はこどもではなく、大人に焦点を当てた方が良いのではないかなというもの。</p> <p>追加のご意見等はあるかな。</p>
<p>委 員</p>	<p>環境意識を持っていても、配慮行動に移らないのが問題となっている。環境家計簿のように電気等の使用量を把握することを習慣づけてもらうことは、意識だけではなく行動につながっている。環境家計簿</p>

	<p>を継続してつけた人への補助制度などがあれば、意識から行動へ移せるのではないか。</p> <p>また、温度が1℃上がることは、自分たちの生活となかなか結び付かない。さらに、現在の配慮行動が50年先につながっていることも実感しづらい。そのため、行動を促す目的で節約できる金額等を入れることは賛成である。</p> <p>委員 「トコロん健幸マイレージ」のような事業は魅力的。人々を振り向かせるようなアピールがまず必要ではないか。</p> <p>委員 同じような事業でも、参加意識が違うというのは興味深い。 エコタウンプロジェクトでも省エネ家電に買い替えた方へ補助を出しており、補助に関しては、現金での補助に加えて、地域特産品も交付している。</p> <p>委員 資料にあるアイドリングストップに関しては、条例による規制であるので、資料の「心掛ける」では表現が弱い。</p> <p>委員 指針を作っても、普及しなければ効果がない。 また、新たに環境配慮行動に取り組む人を増やすことも重要だが、参考資料の「環境レシピ」のようなものであれば、すでに取り組んでいる人へ、さらなる情報提供によるサポートにもなるのではないか。 「みどりのふれあいウォーク」のような参加者の多いイベントで、次のエコアクションを促すことができれば、取り組みの広がりも図れると思う。</p> <p>会長 これまで、<u>①配慮行動を促す仕組みづくり</u> <u>②キャッチーな表現やアピールの仕方</u> <u>③分野のバランス</u> についてのご意見が出た。 多岐にわたるご意見が出たが、第2回の審議会では具体的な行動を挙げていくことになるので、事務局と相談のうえ、次回までに整理をしておきたい。 今回は、<u>①市民（家庭）生活をターゲットにする、②項目については、エネルギーが中心になるが、「みどり」や「ごみ」のことも視野に入れて検討する。</u> ことについては同意いただけた。 市の支援策については、市民に呼びかける行動項目とセットで考えていきたい。 また、指針を策定しても効果がなかなか長続きしない。一定期間が</p>
--	--

	<p>経過したら見直すのか、あるいは中・長期的なものとするため、登録制のような方策を設けるのかは今後考えていきたい。</p>
委員	<p>市の支援策については、今までの分析を行った方が審議会としても議論しやすく、市としても整理ができるのではないかと。</p> <p>環境施策の実績のようなものは、どこかで報告しているのか。</p>
大館課長	<p>次回の審議会の資料として、昨年度の環境施策の実施状況については報告する予定。</p>
会長	<p>担当者やキャンペーンへの参加者、補助制度の利用者が感じる問題点等の率直なご意見があると良いのではないかと。</p>
大館課長	<p>すべての施策の事後評価はなかなか難しいが、ある程度まとまった範囲を評価しているものはあるので、次回の資料として整理したい。</p>
会長	<p>市の支援策のほかに、「着物リサイクル」のように市民団体が取り組んでいることが、環境へ関心のある市民の行動を後押ししており、効果が表れている例もあるかもしれないので、周辺の情報として整理できていると良い。</p>
委員	<p>主婦は年代が違えば行動様式が異なるので、特にアピールする場については留意しないとイケないのではないかと。</p>
会長	<p>層を絞らないと具体的な行動支援ができないというジレンマがある。また、あまりに幅広いターゲットだと、無味乾燥で面白くないものになってしまうので、ある程度ターゲットを絞る必要もあるのではないかと。</p>
委員	<p>打ち水は効果があるのか。</p> <p>打ち水を奨励するよりは、節水を促した方が良いのではないかと。</p>
委員	<p>打ち水については、CO2 を直接減らす温暖化対策よりも、ヒートアイランド対策の側面が強い。多くの人へ行動を促す 1 つの手法としては面白いのではないかと。</p>

<p>会 長</p>	<p>本日の会議では、市民に取り組んでもらえるような環境配慮行動を掲げるという方向性についてはご理解いただけた。</p> <p>もう一度たたき台を用意して、項目について各委員へヒアリング調査を行うのはいかがか。</p>
<p>委 員</p>	<p>項目を選ぶに当たって重要なのが「所沢らしさ」の要素ではないか。</p>
<p>委 員</p>	<p>所沢の良い点 10 個、悪い点 10 個を出してみてもどうか。</p>
<p>会 長</p>	<p>市民の関心がある点や関心が薄く行動が進んでいない点、また、市の支援策が具体的に行われているかについて、環境基本計画や他市の事例も網羅した後、一般的な項目と「所沢らしい」項目でスクリーニングをかけるのはどうか。スクリーニングを掛ける際などに審議会の意見を反映出来れば良いのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>&lt;資料 3 今後のスケジュールについて事務局より説明&gt;</p>
<p>安藤主幹</p>	<p>&lt;まとめ&gt;</p> <p>閉会</p>